最高齢は川崎さん（九十九歳）

～各地で敬老会～

九月十五日は敬老の日でした。市内では、葛塚、木崎、早通の三地区で九月十五日に敬老会が催されました。九月二十三日は岡方地区、十月十日は長浦地区で予定されています。

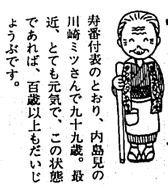
敬老会に招待されるお年寄りは、今年度中に七十歳を迎える（明治四十三年三月三十一日以前に生まれた人）二千四百五十三人（九月一日現在）で、昨年に比べ百十八人の増となっています。

地区別では、多い方から、葛塚八百四十人、木崎五百七十九人、長浦四百六十五人、岡方四百三十一人、早通百三十八人の順となっています。

敬老会では、県知事から、今年度中に九十歳に達する人十人（男四人、女六人）に座布団が、七十五歳以上（明治三十八年三月三十一日以前に生まれた人）の千二百九十八人に祝葉が贈られるほか、市長からは八十八歳の米寿を迎える十九人（男四人、女十五人）に座布団が贈られます。

社会福祉事務所の四月一日現在の調査によると、六十歳以上の人は、市内で五千三十九人で昨年の調査より百十四人増加しています。

現在、市の最高齢者は、長寿番付表のとおり、内島見の川崎ミツさんで九十九歳。最近、とても元気で、この状態であれば、百歳以上もだいじょうぶです。



豊栄市長寿番付表

（昭和54年9月1日現在）

東		西
川崎　ミツ（内島見） 明治13. 8.11生　99歳	横綱	嶋倉和三郎（上大口2） 明治14. 2.28生　98歳
堀　ワキ（浦　木） 〃 15. 2.18生　97歳	大関	倉島　キソ（大久保） 〃 16. 1.19生　96歳
田村スイノ（笹　山） 〃 17.10.15生　94歳	関脇	加藤　サキ（横土居） 〃 17.12.13生　94歳
服部　ヨキ（笹　山） 〃 18. 1.23生　94歳	小結	尾形　ケサ（新井郷） 〃 18. 2. 1生　94歳
久下　スエ（下土地亀） 〃 18. 8.20生　93歳	前頭	丸山　リエ（新　鼻） 〃 19. 1. 2生　93歳
中川シユン（下　町） 〃 19. 5.25生　93歳	同	前原　成七（松ノ町） 〃 19. 8.15生　93歳
丸山　トメ（中大口） 〃 19.11.10生　92歳	同	相馬庄三郎（山飯野） 〃 19.11.20生　92歳
長谷川セキ（上嘉山） 〃 19.12. 7生　92歳	同	渡辺　スミ（内島見） 〃 20. 2. 1生　92歳
斉藤ヒデヲ（笠　柳） 〃 20. 2.10生　92歳	同	首藤　ヤス（内　沼） 〃 20. 2.26生　92歳

趣味は自転車直し

高橋克四郎さん（下土地亀　八十五歳）

解体工場から、古いボンコツ自転車を仕入れ、それを再生し、他人にわけてやる――そんなおじいさんが高橋克四郎さんです。

高橋さんは、八人兄弟で、名前どおり四番め。残念ながら他の七人は死亡しています。病気一つしない健康体で、朝食、夕食は家族と共にとりますが、昼は、家族全員、外にいるため、一人で近くのマーケットへ行き、おいしいものを食べるといいます。大好物は、トンカツと新鮮な野菜とか。

若いころ自転車屋を営む結果になったといいます。高橋さんは、その技術を生かし、ボンコツ自転車を仕入れては、再生し、他人にあげ喜ばれています。

古い自転車三台ぐらいで、乗れる自転車が出来上るとのことです。また近所で、自転車が壊れたり、パンクしたりすると、すぐ七つ道具を持って、修理してくれるといいます。

ほかに、日曜大工や盆栽も早くから始め、玄人はだしの評。酒、タバコは、いっさいやらず、自分で修理した三段変速の軽快車を毎朝乗り回すのが何よりの楽しみ。

今日も夕方になったら東港付近まで遠乗りとか。

愛用の自転車と一緒の高橋さん。

布袋づくりに専念

古沼スエさん（大迎　九十歳）

店から布を買ったり、自分で布切れを集めて、小物を入れる袋、とき米袋、鐘台、腰ひもなどを作り、他人にあげている人が、岡方地区にいます。

この人は、大迎に住む古沼スエさんです。古沼さんは、近くの大久保から嫁いで来た人で、九十歳になります。

八人きょうだいで、上から三番め、しかし、生存している人は、古沢さんだけ。子供は三人いたものの、生存者は、これまた一人とのことです。その分とも生きなければと、張りきっています。

身体的には、耳がやや遠くなったことと、足腰が弱くなった以外は、いたって健康。

酒、たばこは全然できないものの、ごはんは一日三度、必ずとり、偏食は無いといいます。

最近の日課は、朝六時前に起床。ほうきを持って部屋掃除。時間があれば、さらに外へ出て、庭の草取り。（おばあちゃんがあんまり、朝早くから起きてがん張ると、世間体が悪いので、なるべく何もしてもらいたくないとの家族の談）その後朝食。テレビを少し見たあと、布袋づくりに入る。二時間でも三時間でも座ってやる。昼食。テレビで昼のドラマを見るのが大好きすぐまた袋づくり。布にアイロンをかけるし、針のみずも通す。近所のお年寄りが遊びにくる。夕食。お風呂はシャワーにしたので、三日に一回八時半には床につく。尿のため、夜二回ほど起きる。

とに角、何でも食べるということですが、かたい物は、しゃぶって出すといい、家族の人は、手間がかからないと喜んでいます。

今、古沼さんの生きがいは作った布袋、腰ひもなどを他人に施す（プレゼントする）ことだそうです。

布袋づくりに励む古沼さん

十歳から医者知らず

渡辺與市さん（城山85歳）

長寿の秘けつの一つは、酒タバコを口にしないことでしょうか。

渡辺與市さんは、酒、タバコは全くダメ。耳と目が弱いほかは悪いところなしといいます。

十歳の時に、腹痛で、お医者さんにかかって以来、お医者さん知らず。朝、昼、晩と、盛りの良いご飯をペロリとたいらげるそうです。嫌いな食べ物はなし。盆栽いじりが趣味で、鉢物は、買ったものが多いとか。

"朝五時に目がさめるんですが、あんまり、早く起きると若手の前が悪くて布団の中で、時間が来るまで待ってますわ"と、六時ごろ庭へ。

ことしの一月一日は、元旦歩こう会に参加しました。参加者の最年長は言うまでもなく、本人。子の要太郎さん、孫の嘉治さん、ひ孫の薫さんの四代で歩き通しました。また、市内の施設めぐりにも参加し、老いてますますといったところです。

渡辺さんは"その時、その時の時代であり、今になっておれが若い時は……などと言ってみてもはじまりませんね先祖を大事にし、和合のごとく、心を一つにして、家かたをまとめていきたいと思います"と。

盆栽をいじる渡辺さん

官公署長の異動

○日本国有鉄道信濃川工事局葛塚工事区長山口三二同工事局新潟改良工事区長に、後任に同工事局技術管理課から渡辺哲雄（八月八日付）

早通下水路工事始まる

早通下水路新設第三期工事が始まります。

工事現場は、早通南五丁目の県営住宅わきで二百五十九㍍の区間です。

事業費は七千四百万円ほどで工事は、一月の末までに完成する見込みです。この間、騒音や交通等で迷惑をかけることも考えられますので、ご協力願います。

なお、この下水路工事は、明年度末に完了する予定でしたが、国の予算追加によって年度内に完了する見込みになりました。